（様式第３）

令和 年 月 日

公益財団法人日本台湾交流協会

理事長　谷崎　泰明　殿

住 所

名　　　　　称

代 表 者 氏 名 印

再委託に係る承認申請書

契約書第２６条第２項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

記

１．契約件名等

|  |  |
| --- | --- |
| 契約締結日 |  |
| 契約件名 |  |

２．再委託内容（複数ある場合は再委託先ごとに記載することとし、再委託先の変更の場合は新旧対比すること。）

|  |  |
| --- | --- |
| 再委託先の氏名又は名称及び住所 |  |
| 再委託先が業務を終了すべき時期 |  |
| 再委託する（又は再委託先を変更する）理由 |  |

３．履行体制図

|  |  |
| --- | --- |
| 変更前 | 変更後 |
|  |  |

※　必要に応じ、別葉を作成すること。

（この申請書の提出時期：再委託を行う前。）

【履行体制図に記載すべき事項】

・本委託業務の遂行に関与する全ての各事業参加者の事業者名及び住所

・契約金額（乙が再委託する事業者のみ記載のこと。）

・各事業参加者の行う業務の範囲（具体的かつ明確に記載すること）

・業務の分担関係（再委託、再々委託等）を示すもの

ただし、次に掲げる事業参加者については記入の必要はない。

・契約金額１００万円未満の契約の相手方

①通常（甲乙間）の契約の場合

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 | 住所 | 契約金額(税込み) | 業務の範囲 |
| Ａ（再委託先） | 東京都○○区… | ※算用数字を使用し、円単位で表記 | ※できる限り詳細に記入のこと |
| Ｂ（再委託先） | 〃 | 〃 | 〃 |
| Ｃ未定（外注先） | 〃 | 〃 | 〃 |
| Ｄ（再々委託先） | 〃 | 記入不要 | 〃 |
| Ｅ未定（再々委託先） | 〃 | 〃 | 〃 |
| Ｆ（それ以下の委託先） | 〃 | 〃 | 〃 |

特定の再委託先（※）を決定するに当たっての条件

（それ以下の委託先）

（再々委託先）

（再委託先）

【条件の記載例】

1. 再委託の必要性及び妥当性の観点から次の条件に該当すること。  
   委託業務を行う事業者自身が再委託する業務を行う能力を有していないこと、又は再委託を行うことにより委託事業において効率化が図られると見込まれること。
2. 事業者の事業執行能力の観点から次のいずれにも該当すること。
3. 再委託を受ける事業者が当該再委託契約を履行する能力を有し、委託事業の確実な履行が確保されること。
4. 再委託を受ける事業者が債務超過又はそれに類する状態（注１）（ただし、当該再委託契約の確実な履行に必要な資金等が確保されている場合（注２）を除く。）にないこと。  
   （注１）：「債務超過に類する状態」とは、例えば、自己資本比率が著しく低い状態を指す。  
   （注２）：資金の確保状況については別紙２履行体制図の業務の範囲欄において、記載すること。
5. 再委託を受ける事業者が、経済産業省からの補助金交付等停止措置又は指名停止措置が講じられている者ではないこと。

【再委託を行わない場合の記載例】

・条件による再委託先決定は行わない。

※「特定の再委託先」とは、別紙２の履行体制図において「未定」となっている再委託先をいう。